広報





2020年 1 0月 創刊号

### 座談会二科

田中 良 菅原二郎 塙 珠世

100年を超えて向かう先は

がしいページを作る

教しい仲間に

制作のヒント・・・ 六本木で輝くためには・

私たちが伝えたいこと





題字 田中 良 公益社団法人二科会理事長

## 広報二科 創刊にあたり・

何とも窮屈なコロナ禍です。

す。より魅力ある二科会にするために。今だから出来る改革に大胆に着手していきまつ、しかしポジティブに考えるよう努めて、二科会としてもこの状況を深刻に捉えつ

に、制作意欲を減退させるものでしょう。皆さんにとって、展覧会の延期は戸惑いと共さて、第105回展に向けて制作に励んできた

を送ろうと決めました。しようと思っている皆様に向けたメッセージますが、出品し続けている皆様、新しく出品た。いまさら…と言われることもあると思い アナログの良さとして広報誌を取り入れましした発表や、リモートだけに頼ることなく、そこで今年の活動を考えた時、デジタル化

■二科105年の歴史と

■二科会本部・支部、搬入取扱業者一覧─

24

20

■私たちが伝えたいこと

理事からのメッセージ

広報

公益社団法人二科会

生方純一 吉野 毅-中原史雄-

15 14 14 14 10

19 17 16 16 16

横前秀幸 尾崎 功

塙 珠世-田浦哲也-

健吉

■二 <b>科会の義援活動</b> ————————————————————————————————————	<ul><li>巡回展について—————</li></ul>	彫刻部に出品しようと考えている方へ新出品規約について・絵画部Q&A■二科展絵画部・彫刻部	エ房探訪─アトリエきづち ・ 島田紘一呂 ・ 島田を一名	■国立新美術館で輝くには―――――	■ 座談会・二科 ————————————————————————————————————	広報二科・・・目次
17	15	12		10	2	

谷口 貞久(絵)・茶谷 弥宏(絵)・餅原 宣久(絵)・山岡 明日香(絵)・山下 かじん(絵)・藤沢 恵(彫)田中 良 理事長・菅原二郎 広報担当常務理事・塙 珠世 新理事兼事務局長・《進行》阿部昌義 広報担当(彫) 新宿、 埼玉、 石川、 滋賀、 奈良、 長崎、 鹿児島を繋いで・・

新宿、埼玉、石川、滋賀、奈良、長崎、鹿児島を繋いで、交換、提案を直接お聞きしたいと、令和2年9月6日、科という文字から思うことを中心に忌憚のない意見の 理事長自らの提案によるリモートでの座談会を行い、二下、WEB会議の必要性に迫られてきました。そこで、式として急速に普及しました。二科会としてもこの状況使用したリモートワーク、リモート授業などが一つの様 Tになり コロナ ロナ禍で遠方の方が一つの場所に集まりにくい世の ....Zoom ト会議システムを利用し開催しました Teamsなど、 ビデオ会議システムを

が集まり第105 二科会、二科展を知っていただく広報誌「広報二科」発行していくであろうSNSにつなげる中継役として、二科、新しい広報活動として、今後二科会の外に向かって発信 を計画しました。その第1コンテンツとして、次代を担 会報(二科ニュース)とは違う、 公益社団法人二科会の



座談会を企画提案くださいました。の皆さんにお集まりいただこうとを背負い、次代を担う二科の会員 集まっていただくのが難しく、リれながら・・・、しかしコロナ禍で 展を成功させるために新し年開催予定の第105回記 げていくには新しい発想を取り て田中理事長がこれからの二科会 活動として小冊子を作ることにな 5 0 回 で参加いてです。した難しく、リトでの座談会を開こうとなり、 した。その第1コンテンツと 事務局長(以下 こんにちは。 200回と次代につな にめに新しい広報ー05回記念二科 今日は来

# 進行・阿部昌義 彫刻部会員(以下

では始めさせていただきます。理事長からお一言お願いが企画されました。本日はよろしくお願いいたします。生の声を座談会形式で広報誌に掲載したいと田中理事長ございます。この座談会は、次代を担う二科会の会員の お忙 いところお時間いただき ありがとう

## 甲 さんこんにちは、今日良 理事長(以下 田中)

じ年代のつもりで頑張りますから、今日はよろしくお願ください。私と菅原先生もおられますが、お答えできるください。私と菅原先生もおられますが、お答えできるですから忌憚のないところでね、限られた時間でしょうかがえるということで、非常に期待を持って参りました。 じ年代のつもりで頁長!ところは一生懸命にお答えして、歳を忘れてところは一生懸命にお答えして、歳を忘れますが、4人ださい。私と菅原先生もおられますが、4人ださい。私と菅原先生もおられますが、4人では、 いします 今日は、皆さんので意見を直接う田中)──◀

左から 田中良理事長、菅原二郎常務理事、塙珠世事務局長

## ◆菅原先生、 お願い

# 皆さんこんにちは、改管原二郎常務理事(以下

しくお願いいたします。

で迷惑をおかけすることもあろうかと思いますが、よろ

で迷惑をおかけすることもあろうかと思いますが、皆さんに

が、今年から広報担当となりますので、いろいろ学びた

が、今年から広報担当となりますので、いろいろ学びた

が、今年から広報担当となりますので、いろいろ学びた 改めまして菅原です。 **下菅原**)——◆

を通して増やすのも良い方法だと思いました。どら見した気持ちです。会員の意見を聞く機会はアンな色々なことを気づかせてくれました。私の中では、 状態が続くと思います。この春、田中理事長が会員の皆だと思います。その結果、特定の方の発言を聞いているを聞く機会はあっても自身はなかなか発言しにくいもの会議というのは、発言の多い一部の方の意見や考え 普段お聞きする機会がない方々の意見に接し、 を募られました。 た。それを読ませていた 田中理事長が会員の皆 どうぞよ ンケ 再発



と思います 五十音順ということで谷口さんからお願いは、ここで皆様に自己紹介をお願いしたい

◆では、

ここで皆様に自己紹介をお願いした

# 谷口 貞久 絵画部会員・奈良(以下谷口)

たします。絵画部の皆さん員推挙をいただきました、 よろしくお願いいたします いているのです のですが、彫刻部の方とは初めてということで絵画部の皆さんとはよくお話しさせていただいただきました、谷口です。よろしくお願いい展において、今回参加されている茶谷さんと会

# 茶谷 弥宏 絵画部会員・石川(以下茶谷)

谷口さんにご紹介 らの教員をしています。 こう 餅原さんは一つ上の先輩になります。 自分は、 い餅原さんは一つ上の先輩になります。 自分は、い 公りま

鹿児島(以下餅原) 餅原 宣久 絵画部会員

回展で会員になりまし 近くなるところです 20歳から30数回、 二科展への出品は 40 年 0

餅原宣久会員

すけれど、 今日は、 何をしゃべればよいのか迷いそうな予感もしま 皆さんのお力で饒舌になるよう よろしくお願い に努力したい

## 山岡 明日香 絵画部会員・滋賀(以下 と思います。 · 山岡)

く思って リモ にしていました。 はじめ会員の皆さんとお話しできることになり、 皆さんにお会いできずに残念に思っていました。 回展だなと思って 審査員を103、104回と務めまして、 山岡明日香と申します。第102回展で会員になり かじん 絵画部会員・長崎(以下山下) トで行われる座談会のお話をいただき、 います。 どうぞよろしくお願い 彫刻の方ともお話しできることを嬉し いたら、 展覧会が来年に延期になり、 いたします 今年は105 理事長を この度 楽しみ

島が多く、いろいろなコミュニティーとか価値観がたくだったり平戸文化だったり佐世保って開放された場所で われているような気がして第80回展から出品するように ですが、二科会が一番ケンカを売ってきなさい!って言 るとなると、 柄でもあります。 さんあるところで…西の端てなのでどうしても東を向い おはようございます。山下かじんと言います。長崎で 西の端ての長崎ってちょっと独特でして。 東京にいた時にいろいろな公募団体展を観ていたの ちょっとだけケンカを売りたいみたいな土地 二科会っていうのは一番魅力を感じていま 今回参加されている山岡明日香さんと一緒 自分の作品をどっかに発表してぶつけ よろしくお願 出島文化

おり、

見て

恵 彫刻部会員・埼玉(以下 藤沢)

昨年彫刻部の会員に推挙していただいた藤沢恵と申し 今年から二科会の会員としての責務を担うのだと

> スタジオの整備と広報活動に勤しんでいます。のだと感じています。現在は立ち上げたばかりの工房兼 息巻いています。 しまい残念に思った反面、力を蓄える時間をもらっ コロナ禍の影響で二科展は延期となっ

いますが、どうぞよろしくお願いいたします。いただくことが多くなりました。本日も不手際あると思いただくことが多くなりました。本日も不手際あると思 の阿部昌義と申します。私も会員3年目、 ないことが多いのですが、会員になり、 し遅れましたが、 ◆皆さん自己紹介ありがとうございま 本日進行を務めさせていただく彫刻部 お手伝いさせて まだまだ知ら

谷科口 関西支部なのですが、 思いますか? のかなという良い点があります。 入場者も多く、 と聞かれた場合には説明しています。 古い美術団体で、そこから派生した団体も多くあります」 時期尚早ということになり在野団体として始まった非常に いろいろな場所でお話しする機会があると思いますが、 この座談会の最初のテーマですが、みなさん二科をどう 二科会、 ◆「文展内に新進作家の二科を作ろうとしたが 二科展をどうお話しなさいますでしょうかっ 「二科展って・なーに?」と質問されたり 自分の作品を多く 私は奈良に住んでいて の方に見て頂けて 他の団体と違い



る展覧会、 勉強には、とてもなるのかなと考えていますけ入れるキャパシティーの広さがあります。 茶谷 はいろいろな作品が見られるからという理由もあり、 で出品しやす と考えています。 出しやす ◆谷口さんが言われたように、 とてもなるのかなと考えています。 一般出品者にとっては、 と言えば語弊があるのですが、 自分を表現しやすい展覧会ではないか 自分もどの展覧会を選ぶかというとき ジャンルが幅広いの とても伝統のあ 9。展覧会の自分の絵の 二科展に 受

> ております。コロナ禍で今後どうやって維持していくかきが難しくなった今でも金沢の二科展は会場を確保でき 課題もあります も信頼を得ており、美術館が公益財団法人となって手続 21世紀美術館や後援していただいている新聞社にとっ 地元の受け取り方ですが、 僕は石川県なのですが、 金沢

同郷という点も含めいかがで 先達の東郷青児会長、 ◆餅原さんは鹿児島におられます。二科会でも 吉井淳二理事長の出身県です しょうかっ ね

れる幅の広さがあると私は思います。二科展に出品しよ受け止めてくれる幅の広さ、そして逆に放っておいてく ているという方がたくさんいらっしゃって、事あるごと子供のころというのは、絵を描いていれば二科へ出品し大きな存在です。今はそうでもないのですが、私がまだ めてくれるというお話がありました。どんなケンカでも については、 ように感じています。二科会はすごく幅広いということ かな?と思うところがありました。 に帰ることになったときに、出品をこのままどうしよう にいたっています。 ると私の中にあり、 に伺うので二科展というイメージが一段高いところにあ 美術を志す人にとって、吉井淳二というお名前はとても 創設したのが海老原喜之助、吉井淳二であり、 留学させていただいたのですが、その美術コンク せてくれる素晴らしい制度があります。いうコンクールがありまして、年に1件 らたくさん聞いてきました。鹿児島には南日本美術展と 東郷青児、吉井淳二のお名前の出るお話を子供のころか いらっしゃいます。 れからずいぶん長い時間をかけて会員にならせて 自分の中での二科のイメージがだいぶ変わってきた その中に山下さんから二科展はケンカを受け ◆皆さんご存じの明治のご歴々 鹿児島を離れた大学時代に出品を始めて、 本日参加の皆さんのお話の中にもあっ 会員になり審査に携わるようになってか 出品はハ 大学は金沢だったのですが、 歴史に名前を残された方々の流れで ードルが高いと思ってい 8ります。私もその制度で年に1作家欧州に留学さ 結局出品を続けて、 鹿児島には 鹿児島の たの ルを



しろその幅の広さについてお話しすることが多いです と考えている人には歴史的な云々というよりむ

に わりあいながら追究することができる団体だと話すよう 自分がやりたいことをいろんな考えや表現を持つ人と関 ◆絵を描き続けていると、 どこかに発表した

藤沢

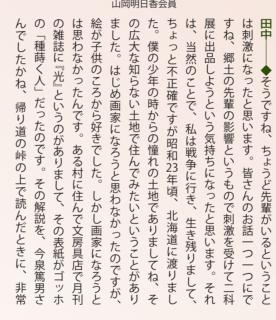
他の人の意見を聞きたいなと思うときがあります。二う時があります。制作に迷ったとき、絵を描いている ンクールもあります。個展もできるし、仲間を募ってると思います。最近はSNSでも発表がてきます。こ がたくさんあります。徐々に作品や名前を知り、 し続けることによって、 科展や他の団体展もきっとそうだと思いますが、出品 を描いているとどうしても自分の中で悶々としてしま グループ展もできます。 لح ことを絵を描いている人と話して、 ようなことを思って絵を描いて いなと思うことがあります。 い機会だと思います。でも発表とは別に、 いうことになった時に、今はいろいろな選択肢があ 絵を描いている人と話す機会 発表は他の人に見てもらえる ではどこで発表しようか… いるの 自分の中にまた戻 かを知り、 一人で絵 絵の どの

描き 者や出品し続けている人に伝え なと思っています。 えることができる、絵を描き続 ってきて、 人ではないことを新しい出品 自分の制作をさらに進める 続けることは大変ですが、 いる多くの ものがつながって きる、それが二科展か 絵や制作について考 人たちの中で、 一人で絵を い つ

如何を問わず新しい価値の創造者は抜擢され待遇される 唯一知っていたのは二科会趣旨で、個性を尊重し流派の 思っています。 ◆かじんです あの趣旨はですね、 何も誰も知らなくて 僕は…二科展はカッコイイ やっぱり惚れてますよ! 出品したのですが、

たいと思います

山岡明日香会員 う思われましたでしょうか? 感じています。 クな等身像、 してくれる公募展だと思います。 け止め、愛情を持って叱咤激励 り上げてきた作品を正面から受 で線引きのない空間が魅力だと プチュアルな作品…と、 カラフルな作品の隣にアカデミッ がないように思います。 二科展にはあまりそういった風潮



と絵画が融合している一階のカッコイイ空間ですね。35の展示とか、あと彫刻とか見るのが大好きで、彫ですね、あの…今の12室ですカオーユー・ また出し始めて知ったこともカッコよくて、 やり方とかアンダーTよくて、九室会とか 彫刻

の強い公募団体もありますが、 ◆一言で言えば「懐の深い公募展」です。 かと思えばコンセ 一年間かけてつく ポップで いい意味 カラ

展、二科という言葉から、参加の皆さんが、こういうも初出品や会員になったことなど、皆さんの二科会、二科進行──◆皆さんありがとうございました。いろいろな のだと感じている発言をお聞きになり、田中理事長はど 藤沢恵会員

はじめ画家になろうと思わなかったのですが 北海道に渡りまし 生き残りまして それ そ

> ったのですけどね、そんな話は別として、人の絵をまねです。一升瓶くらいすぐ空けてしまうくらいの酒飲みだったのです。なので、二科会の酒飲みの三羽鳥だったの接教わったことはお酒たくさん飲むことしか教わらなか になるのがとても遅かったのです。二しないでコツコツと描いてきました。 ていくというのが服部先生の教えだったのですね。錯誤しながら、何とか自分の仕事らしきものを作り上 批評だけがあったのです。「自分の仕事は自分で耕せ」 を意見をどんどん聞いて、こうだああだと議論し尽く 思います。これからは、皆さんのような若い方たちの話 参加してくださった座談会などにつながってきたのだと も相談しあっているのです。そして なければいけないということで、理事の皆さんともいつ 後継ぎ…二科会を背負って立つ若者たちをたくさん育て いて、理事長にさせていただいたのですが、これからは 至ったわけです いものですから好きなように描いた絵なのです。 は、そういう先生に教わったものですから、先生から直 と思いますが、 いうことでした。人の影響を受けて育っていく方もいる あしろ」とは言わないのです。 しれませんが、 りして二科展に出品するようになりました。ご承知か まして、そこで服部正一郎先生にお会いしまして弟子入 こにいたのではだめだから茨城県に戻りなさいと言わ をやりながら独学で絵を描いたのですがね、 ても希望であると感じたわけです。 ことがあっても絵を描くことが僕の一番、将来に向か は何で北海道に渡ったのだろう…そこで、 にゴッホという人の作品や人柄に感動しましてね、 二科会の発展のために大いに尽くしたいと思 服部正一郎先生は一度も 自分で苦労しながら、 けども、 幸いに皆さんのご協力をい これはい 。二科らしい絵じゃなた。なので、僕は会員 そこから、 その一つが皆さ あれやこれや試行 「こう 、これはダメ、 初めてどんな 知人から 代用教員 今日に ただ つ

きして思ったのですが、私も第49回菅原──◆皆さんのお話を伺い、理 ◆菅原先生、思われることございます します 49回展が初出品の年で、理事長のお話をお聞

渡りました。イタリアで思ったこと、現地の若い作家 理事長が北海道に渡られたように私はイタリアに やいろいろなところで議論してみると、 会員になった年 ですが、私にとって二科会というのは安心していられす。もちろん、それ以外の発表活動にも仲間はいます。 る場所のように思います。何かとりとめのない話にな

た。 進行―― ◆田中理事長、 菅原先生ありがとうございま

達とギャ

・ラリー

私は石を彫っているのですが、

なのかずっと考えていました。彼らとのディスカッショ何か日本で感じたことと違う、その違いはいったい何

ンで出てくる言葉は「一番大事なのはオリジナリティー

「上手い下手ではなくオリジナリティーだ!」と

趣旨のお話をなさいまし ことございますか? た。皆さんお読みになった からお話をいただいてきま 二科会って何? 山下さんが二科会 と皆さん 私も

オリジナ

…その点を自分に振り返って考えた時、

いったい「俺の

だし、

です。自分のオリジナリティーのために、自分の出発ちらが強いかというとオリジナリティーの方が強いの気づきました。最大公約数とオリジナリティーではど約数が自分の基礎になっているのでは、ということに

時代にいろいろな先生方がおっしゃっていた言葉の公

はいったい何なのかと考えた時、

ひょっとしたら大学

ました。自分が立脚点として考えていた自分のベース

って何なのだろう」ということを考え



います。 出品当初、 トではないかと感じております。戦後二科会の会員数とけは、これからの二科会の新しいページを作るアンケー 担う会員ということで座談会のメンバ 薄れてしまっているように思います。理事長が今でなけ りますが、「会員=自らも運営する一人」だという認識がョンを取りにくくなります。そして、「会員=作家」であ 今現在の会員数はかなり違います。 を感じているのか寄せてくださいという直接的な呼びか 味で田中理事長が全会員に向けて意見を募るアンケー ではないかと感じております。 た言葉だと思いますが、今の二科会にとっても大切なのた。この文は、当時の先達たちの熱い想いの中で生まれ とお伝えください してほしいという理事長の想いを理解していただきたい 出されたアンケー ればならないと熱い想いで諸問題を解決するべく覚悟で れだけ大きくなるとなかなか会員同士のコミュニケーシ ョン、意見を戦わせることも多かったと思いますが、こ 大きくなりました。会員数が少なければコミュニケ たものが現在は240名に迫ろうとしています。 を出されました。二科会の会員がどう思っているのか何 く姿勢は今も昔も変わりがないはずです。そういった意 同年代を含め後輩にもぜひ意見があれば声を出 図録の最初のページにある趣旨文を読みまし トなのです。 申し訳ありません…進行役の話が長 本日の皆さんは、 新しい試みに向かってい 当時は20数名であっ 次代を かなり

るいは、 いますが、

22

23年になるのですが地域を巻き込んで茨

ープ展を立ち上げ独自開催したり、

あ

ースにあり出品して

そう

グル

城で「雨引きの里と彫刻」という展覧会を起こし今も続

思い帰ってきました。二科展がベースにあり出ことを見つけ、日本でやらなければならない」

帰したのですが、

15年ほどイタリアで生活しました。帰国し二科展に復

帰国にあたって「日本でしかやれない

けました。そのことをベースいて苦しい時を散々過ごし、

そのことをベースに制作

ある出発点を自分で見つ

し、発表活動をし、

ということに気が付

点を探し求めなければならない、

進行・阿部昌義会員 す。普段僕は高校生と一緒にいるので、今の子供たちをら話すことは、本当にずっと思っていたことでもありま いのかなと: というのは、 くるのです。それだと、E‥・1・・しいなと思ったのは、巡回展が本展の後に地方に回ってしいなと思ったのは、巡回展が本展の後に地方に回って 作品を発表するという時代なので。僕は、ちょっとおかて500人くらいフォロワーがいます。SNSを使って ど、自分でデザイン、 識はもっと早くて、 30代の連中、 気になると日本が元気になるのかなぁ~と。正直、 在り方、生き方ってどんどん変わってくるし、地方が 見て思うことも併せて話します。このコロナ禍で地方の 「本音でしか話さないで!」とおっしゃったので、これかに選ばれて事務局長から参加の打診をいただいたときに れました。 を育てる意味もある中でチャレンジャー的な意見を出さ 支部の立場として巡回展にかかわり、本展に向け出品者 くなりましたが、次のテーマに移らせていただきます。 アンケー た、つうと早くて、私の娘がまだ13、14歳なのですけれいか個展ぐらいですかね…今の子供たちは発表する意代の連中、公募団体展に興味持ってないです。コンクになるとEz ボラートーー゙ 半年に一回ぐらいケンカが打てる場所があっても良 ◆わかりました、では話しますね…メンバ トということで、 ちょっと期間が長いかなぁ~というのがあ あと支部展の在り方って各県で運営的に支 さんお話しいただけますで イラスト描いてTwitterにアップ 今回の参加者、 しょうか? 山下さんが 20 代



る。そのような活動をしていく中で何が大切かというますが二科展にも出品していて、それ以外企画開催す

先輩がいて後輩がいて仲間たちがいる二科会といそのような活動をしていくロュイナ

にしている作家、

と「まだ公募展に出しているの?」という言い方をされ

私がつくづく思うのは、コンクールや個展を主

もちろん私も数多く個展を行ってい

発表機会より多い

のです。外の活動の仲間と話しますいう外での発表活動の方が二科会の

座談会・二科 | 6

見直し、 れば、高校生、大学生からも出品するのではないかなと30万、三本ずつぐらい一人1点で真剣勝負するようにす、位者が春季二科コンクール展に出品すると、賞金20万、 たし、 意味で手軽に1 面白いこと始めたぞ で勝負できないかと思っています。入窓か、賞金を高めにして出品者を増やす。 な仕掛けをすると面白いのかな? 春季二科コンクール層や50歳以上の人が作家を目指す後押し的なものを公益 現状です。二科会として若いアーティストを目指す年齢 と思います。僕は、 できないかな? の3月の1週目に全国で二科コンク 上を対象に50歳からの二科デビュー して銀座で個展とか。もう一つ大きな賞を作って50歳以 の半年後に秋の本展でも賞も厚めにして二科賞の権利と 思っています。地方の大学生も出品する場所がないのが 二科地域コンクールを行い、各地の二科コンク 思うのです。春季二科展を全国コンクールとし、全国で たら、9月の1 かと考えてみてるのですが。そのようなこと考えてまし 州で二か所もやる必要あるのかと思っていました。支部 たりしています。 ルがきて高校美術展の出品作も県展出品作も含め可と コンクー コンクールにして良いぐらいの規模で行っているとル九州2025とかですね、支部展の大きなところ います。僕は、パリ賞が欲しくて二科展出してましルを行う、賞金が高ければ絶対出品者は出してくる 春の春季二科全国コンクールを開催する。 僕が提案したのは、支部展とか巡回展の在り方を ルありますが、それとは違い、 -ダレスにしていかないといかんかな? 本展とコンクールの二本立て、3月に二科コン 熊本合同でやりましょうと、 落選者が増えても半年後に二科地域コンク 巡回展の現状は、 点2点で勝負して秋の本展が頂点になれ 支部展、 巡回展やるならば、福岡、 2週目が二科展の会期なので、 巡回展の流れを見直してコン 現 在 1 さらに熱が生まれないだろう 00万、20 !作家デビュ ルみたいなものを 他県の魅力的な 鹿児島、 ・と思って 半年後 ルの上

> い、身内がほとも集客が少な けは20~30代を そのような仕掛 き高めていく、本展に上ってい ています。二科イメージを感じ いますが、 せてい んど、 取り込むコンク 会の意識として から落ちてくる 会員活動 ただいて は参加さ 本展

はなく、 てきてはいるのですが、運営の大変さしかり、合議的に話させていただきました。会員になり2年なので分かっで、会員になり思っていることを具体的なことも含めて りがとうございました。いか?みたいなことを思っています。お聞きくださりあいか?みたいなことを思っています。お聞きくださりあら集積して本展に集まる大きな力として向かっていけな をちょっとだけ馬鹿にしたような感じに取られるかも.ので、先生方が個人というか少しずつ根を広げてきた. いに絞ってアナログな展覧会の凄さみたいなのを地方かしてもらう。現状の巡回展を見直しエリアを5か所ぐら のではなく、 で動いています。それを手軽なネットで発表させちゃう 運営していくやり方も…長崎、 れませんが、正直若い作家の考え方は、すごいスピー ルしかないかな? 先生方が個人というか少しずつ根を広げてきたの ずっと培われてきた支部展、 大きな展示空間にアナログでしっかり発表 塙事務局長のア 九州の端っこの考え方で 支部の歴史もある スで本音

思います。 うか若い方に仕掛ける運営者としての考え方も大切だと ◆今の時代にあった公募の仕方は必要かもしれ それと、 二科会の歴史としては、 支部展の

> 当時は吉井先生がいらしたことで二科展へ出品するき ている茶谷さんいかがでしょうか? 良いのかという声もあります。実際に巡回展に携わられ も本展との違いにこれが二科展の彫刻なのか?巡回展で方と巡回展用の小品しか展示しておりません。あまりに 彫刻部に至っては本展の作品は開催地に所属されている 品が展示しきれていないという開催地もあるようです。 催地により規模がばらばらで、 も言及されていました。現在の巡回展というと確かに開 れないと思うところです われるようにその時代に合った仕掛けが必要なのかも かけにもなった展覧会だと思うのですが、 作家育成を目指し立ち上げた美術展のように思います 喜之助氏とともに立ち上げた美術展、 南日本美術展は、二科会の吉井淳二初代理事長が海老原 ともありますが、 つの役目として地方組織で作家を育成して本展に導くこ 餅原さんが先にお話しくださいました 山下さんが巡回展の在り 中には巡回移動させた作 作家自身が次代 山下さんの言  $\mathcal{O}$

茶谷 メリットについてきちんと話し合うことで、 トについて議論を重ねました。利害関係やメリット・デ 井県での北陸支部展開催の可能性とメリット 前年度は支部画集の発刊と販売方法や価格について、 くなる中で運営委員の意見は大切にしていきたいです の都度集まっています。洋画を取り巻く環境が年々厳し いて意見を交換しています。 回、あれば2回の委員会でしたが、 ◆北陸支部では、運営委員会で今後の活動に 云でしたが、動議があればそ今までは巡回展がなければ お互い支部 ・デメリ 福

展出品予定作品の紹介 を支部長が企画しまし い状況です。 支部展や会議ができな れるのだと感じていま うとする方向性が生ま のために協力していこ 会議をしていない 今年はコロナ禍で 配信事業で支部 金沢市の

茶谷弥宏会員

隣県

展を支えるということに大変苦労しているところもあり 団体展は二科展しかありません。 ないことを具体化し、 ます。継続していくためには早急に解決しなければなら 人数の減少や外部の後援も縮小状況で、 いているとは思うのですが、鹿児島で毎年巡回展のある す。鹿児島の巡回展は吉井先生がいらしたこともあり続単位ではなくもう少し広い枠の方が良いのかなと思いま 単位ではなくもう少し広い枠の方が良いのかなと思い いのかなと思います。また支部という単位は、 と私は感じています。 考えていく必要があることは多い 巡回展を支える支部 支部として巡回

さんが関心を持たれた社会貢献、 しいただければと思います。 ◆ここで、 塙事務局長から今回参加された山岡 義援活動についてお話

で意見くださっ

ター 学校で2日間にわたり絵画教室を行いました。普段は画 科会の社会貢献についてお話しします。 塙──◆塙です。山岡さんが質問、ご辛 を通して子供たちの表情が明るくなり、 した。子供たち、保護者、教諭の皆さんがバスをチャくの子供たちが描いた作品が二科展会場に展示され は毎年のように福島、 場、高い天井の空間に展示となりました。この義援活動 そして約束通り9月の本展で国立新美術館の大きな会 テレビのニュースに取り上げられる。 昼のニュースで流れました。二科会の先生に絵を教 いる所を2日目の午前中にNHK福島が取材に訪れ、 立新美術館に展示 使って大きな絵を描こう!」、 用紙1枚の大きさで描いている子供たちに、「体育館を ぐに義援活動チー 話し合われました。美術を通しての社会貢献を考え、 二科会は公益社団法人の美術団体として何ができるかが れ心を痛めておりました翌月の4月の理事会で、 2 0 1 描いたこともない大きなキャンバスに描く…そしてのニュースで流れました。二科会の先生に絵を教わ して被災地から絵を観に来られたこともあり、 大きな歓声と子供たちの笑顔があふれました。 年「3・11東日本大震災」の惨状が報道で流 しようー ムが発足し、1月に被災した福島の 宮城、 <u>:</u> ح 熊本、 と。実際に体育館で描いてそしてその絵を「9月の国 福島と続けられ、 教室で皆そろって 少しお時間下 私たち 美術 ま

秋の本展が終わり、 入選は展示として上 、もう少しいろんなり万、200万、200万、200万のコ 一人2点ぐらい 進行──◆今の時代に

れからも大事にしていくべきだと感じています 支部だという気持ちがあるからで、 ほとんどの支部員に出品して頂けたのは自分たちの北陸 ので強制力はなく希望者を募る形にしました。それでも お互いの気持ちをこ

谷口 コンク が高齢者の出品を促すのには沿うのかなと思います。描くのではなく1点で勝負できるカテゴリーがあった。 方がないものかと思っておりますが、名案が浮かばないます。また、本展での高齢者の出品方法で何か良いやり 後の支部展の在り方として、 修工事中でしたのでしばらく行っていませんでした。今府県 (京都、滋賀) で行っていますが、京都市美術館が改 た。 なるまでは思っていたのですが、会場の関係で少数しかが展示されていたので、それが普通なのかな?と会員に 関西支部というのは元々4つの府県(大阪、 作品と関西支部の会友・一般の作品を展示して 状態です。 展示されていない巡回展があるというのを知り驚きまし 巡回展としましても全ての巡回会員と支部出身者の作品 山、兵庫)が集まっているので、閉鎖的な感覚もなく しんどいと言われる高齢者の方がおられるので、多く 支部展の関西二科展は関西支部4府県と京滋支部2 若い人たちを引き付けるその考え方は面白いと思い ルで賞金目当てに出品するというのは魅力があ ◆そうですね、 一つには、3点とか6点とかたくさん描くの 大阪の巡回展は会員全ての巡回 山下かじんさんのご提案、 ーがあった方 奈良、和歌 ます

催されて 的に難しく、京滋支部に所属されている方の作品や受います。巡回展で回ってくる全ての絵の展示はスペー 方で展示をしていました。工事が始まる前は、 で行っていましたが、改修工事が始まり3年間は別館の なっています。巡回展は例年絵を客観的に見つめなおし、 いるすぐそばで見ることができてとてもよかったなと思 科とはまた違った雰囲気の絵を、 同じフロアで同時期に独立と一緒に展示されていて、 9月の本展に向けた勉強の場として展示を行い います。展示会場はそれほど広くないですが ◆京都・滋賀での合同で、 京滋支部に所属されている方の作品や受賞 巡回展は例年11 他の方の意見を聞ける場と ~12月頃に京都市美術館 自分の絵が展示されて 毎年京滋支部展が開 美術館の 自分の

> 藤沢 術館で年明けに巡回展が開催される予定でしたが、第修工事が終わり、今年から新しくなった京都市京セラ美 後どのような展示ができるのか楽しみにして 105回記念展が来年に延期にされましたので、 作品が展示されていました。ようやく京都市美術館の改 います。 また今

す。支部展は埼玉近代美術館で行っています。彫刻部ののでいろいろ諸先輩に教えていただこうと思っておりま く思います 出品者数が少ないことがあり彫刻部だけでの展示が難し ◆巡回展については昨年会員に推挙いただいた

が、 進行 の餅原さんがお話しされた南日本美術展は、吉井先生が は必要なのかと思います。 どを見てホ りますが、今の時代まったく会の組織に属さずに出品し 準備する姿は、 いらしたころは着実に出品者を伸ばされていたと思います 者を募るためには、 てありました。今はあまり見かけませんが…。 通の出品要綱応募票がギャラリーや美術館に重ねておい 私が学生の頃は、縦に長く三つ折りぐらいの絵画・彫刻共 ようとすると公募情報を得る手段としては、 その点に関して餅原さんいかがでしょうかっ ◆二科会にとって支部での育成から本展に向け \ \ \ \ 着実に出品者を育てるシステムとしてあ ージよりダウンロードするしかない 新しい出品者を待つだけではなく改革 地域の育成という点では鹿児島 ポスター 新しい出品 た

が出ます のような主義主張があっても、身近に自分の力をすべう二科への流れを今より強く感じたかもしれません。 うな形に山下さんが提案されたことが重なってくるとい 展を目指そうという人も出てくる。この展覧会を作られ ぶつける場としての展覧会(コンクー たお一人が吉井淳二先生なので、ご存命のころはそうい るという認識です いるということではありません。鹿児島で美術作品を制 ですが、この展覧会が必ずしも二科への出品と直結して している方が立場にかかわらず南日本美術展に出品す 鹿児島は恵まれているのかなと思います。そのよ し、無所属の方も出品します。その中から二科認識です。ほかの団体の方からも多くの受賞者 ◆南日本美術展の話題が先ほどから出ているの 身近に自分の力をすべて ル) があるというこ

進行 を知ることが急務だと思い、 楽しみ、 動は、次の世代に向けての種まきになると信じています 願った「キッズゲルニカ」と裾野は広がり、 復興を願った「起き上がりこぼしプロジェクト」、 さを実感しました。社会貢献義援活動に続いて、 つとなっています。 関係の役員からのアンケー 大きな絵を描いたという達成感の喜びを目の当 ◆会員の負担や経済的なことを含め、 ◆前巡回展担当の菅原先生いかがでしょうか? 二科会ならではの社会貢献ができる素晴らし 公益社団法人の社会貢献、 巡回展、支部展の調査を始済的なことを含め、まず実情 本展の

引き続き巡回展担当の理事の方が進めていただきたいと トを募りました。これは 義援活 平和を 東北の 展示の た 甲 進行 皆さんだと思います。ご意見はメールなど本部事務局ま ただけますで でお寄せください 議論に参加してください るような二科会にするのは、 も大切だと感じています。二科展に出品したい、 。非常に興味深く、 次代を支える年代だと私は思っています それと同じく理事長が話された運営という意識 しょうか? デジタルにもすぐ順応できる 本日参加された皆さんをは

◆田中理事長、皆さんのお話を聞いてご発言い

思って頑張ってくださいが、さらに発展するため て声が届きにくい方もいるでしょう。文今年始まる委員会で話し合わなければい 形も考えなければならないと感じますね。巡回もあって難しいところがありますね。巡回 ら痛感いたしました。二科展が大きくなっているのです 問題点が大きくなりすぎると思います。皆さんのお話か 然の問題だと思いますけれども、支部展の在り方、 んので寄せていただきたいと思います。 いくつかありましたね。これは時代とともに出てくる当 に際しても大変苦労されているのは、今お聞きしますと 展というものと、巡回展というものの競合は会場の制約 各支部の実状的なものを聞かせていただきました。 さらに発展するためにも自分たちが運営する ◆本日は、率直なご意見ありがとうございま 皆さんのお話をお聞きしました 文章でも構いませ 巡回展の在り方 けません このままでは 各支部の運営 支部 形は そ

> 塙事務局長、 \*\*\*\*\*\*\* い機会、経験だったと思います。今後も積極的に話さ グシステムを利用しましたので、電波の乱れなどありま 繋がっていかれるように思います。 遠距離でもお顔も合わせて話すことができる良 ◆本日はお忙しい中、 ご参加の皆様、 不慣れな Zoom ミーティン 田中理事長、 菅原先生 \*

大いに

と思え

# 残念ながら時間となり終了。座談会参加者から出品者、

谷口 した。 じゃないですか。おおいにやってください」と言われま覚悟で会員の方にご相談したところ、「とてもいいこと 二科に受け入れてもらえなければ今後二科に出品しない 品者の時、どうしてもやりたい制作があり、その作品が だいている人にお話ししたいと思います 仲間にお声掛けの言葉をいただきました 出品規約内の平面作品であれば、どんな技法や手法 結果的には受け入れてもらえ今の私があるのです ◆入選間もない人や、 二科に興味を持って 私が一般出

ています で制作してもらいたいと思っ 自分自身のやりたい表現方法 る度量が二科にはあります。 の作品でも受け入れてもらえ

「マニエール グラヴュール」 183×275 谷口貞久



選挙制度改革委員会などが立ち上がる予定です。

当然会員は作品を制作し出品する者であり

いう事業は二科会の根本です。

二科会を考えるように

なく実施することで精一杯でしたので、二科展の展覧会 改革するべきか?私は担当として現行の巡回展を間違い を本部として知り、

支部、地域の現状を考えどのように

の事業に新たな意味…役割を持たせることが必要と思っ また、若年層の出品意欲を引き出すには?など本展以外 さんが発言したようなドラスティックに方法を変える、 うより二科会の事業をどのように改革するべきか、 長も話された通り問題が残されたままです。

先ほどもお話ししましたが、

まず現場の状況

思いますが、

このまま現状の実施を考えるだけでは理事

べきか、山下 巡回展とい









ありますが、それでもなんとか描ききることは出来ると思

 $\mathcal{O}$ 

会に るか、 なく 入選・入賞率が高いですが、それだけチャンスが増えたと には人生を豊かにするために活動しているので野心はない は集まります。 伝わり出品者を増や に新人を勧誘してください いうことで前向きにとらえてほしいです。またこれを機会 のですが、 な中で裾野を広げるにはスー ションと違い制作には時間もお金もかかります。そのよう ようと思いました。やはり団体に魅力があれば自然に人 ときは落選してしまいましたが支部に誘われ、続けてみ かないだろう」と説諭されて出した記憶があります。その 師である増田孝先生からは二科へ出せとは言われたことが を高めていくかが自分の課題のように感じました。僕の恩 する子もいるわけで、どのように裾野を広げ作品の価値 に油彩は古典コンテンツなのですね。それでも二科に出品 出身の金沢美大絵画専攻油絵ですら3割にすぎないので 画を志望する人が減り続けている現状を追認しました。 優秀だった僕の教え子も違う方面に行きました。 なりました。昔よりも出品者数が減り、今は格段に 学生を啓蒙するしかないのかなと思います。 他団体へ出品する作品を見てもらっていた学生時代 ◆僕自身も以前から感じていたことですが、 今後の二科会のあり方を考えさせられるよい機 就職してから「今、 絵で食べていくのは難しく、 し会の発展につながります みなさんのやる気が周囲に 絵をやめてしまえば一生描 ースター の出現に期待す インスタレー 個人的 すで

で

るー もキャプションやホ もいらっしゃるのではないでしょうか。 時間内に発言できなかったのですが、作品のコンセプト も断然スマ も大賛成です。 画配信やSNSでの発信など、新規出品者に向けてのア 聞けたことは、私にとってとても貴重な体験でした。 トが分からないと真の価値を理解してもらえない方 と考える方もいらっしゃると思うのですが、 として不可欠だというご意見がありましたが、 ◆座談会に参加して絵画部の先生方のご意見を トフォン向けで行う方が有利です。 作家によっては 次世代に対しての発信は、 ムページに載せてほしいという願 「作品の良さは作品が語 パソコンより また、 コン 私 動

> 団=二科会! 像しては嬉しくなります。相乗効果で高め合えるプロ集 的に交流できたらどんなに作品が豊かになるだろうと想 います。公募展の強みはジャンルの幅の広さです。インも勉強して作品に取り入れたいという欲望を均 と真鍮による作品をつくり始めたからです。 である私が会員になれたのは、金属の作家と出会い、 や分野の垣根を越えて交流し、 友の方に向けてメッセージを送るとするならば、 こがましいのですが、これから出品される方や一般・会ような会員になったばかりで右も左も分からない輩がお 部だと思うので、 いきましょう!」と言いたいです。 そのメンバーを募集しています ぜひ検討していただきたいです。 二科展を乗算的に発展さ いという欲望を抱えて 地味な石彫作家 写真もデザ 「素材 私の 石

山ん てひとつの団体でいられる展覧会は他にはそうありませれぞれが自由に求めているのにもかかわらず、まとまっ すが、団体展にはコンクールにない良さもあります。「に参加して思いました。団体展離れが進む現況にあり ついて、それに向き合う自分の制作について、様々に振立ち止まったことで、それぞれが個人の立場で二科会に になったことは確かに残念なことでした。 でもここで一度餅原──◆2020年の二科展がコロナ禍の影響で延期 続的に求めていくことができる二科会の良さをこれから 科会趣旨」に改めて目を向け、それを大勢の仲間たちと継 の機会にそのような場面があるといいなと今回の座談会 かもしれません。少し時間をとるかもしれませんが、 ていたことをクリアにする場面をつくるチャンスであるの 中、なんとなく気になりながらそのままになってしまっしまうことになります。これまで次に次にと時間が進む めるのでは、延期されたことで生まれた時間が流されて ます。「久しぶり~」と前回までの続きをいつの間にか始 するタイミングがとても大事ではないかと私は考えてい ないかなと思います。そこで次に第1 り返ったり、 の出品者にアピールしたいと思います。 そのような中、まずは自分の作品なのでしょうか。 ◆絵を描いていると一人で孤独に感じることが じっくり考えたりする時間ができたのでは .05回二科展を再開 様々な価値をそ

があって、 知ることが出来ると思います。新しい出品者や出品し続 とは、 つながることが出来ま ろう。 かに絵画人生を謳歌されるといいなと思っています。 けている人が、二科展に出品することで、 二科展には全国にいる絵を描いている人達に出会える機会 方に励まし引っ張ってもらって いと難しいと思います。私は、家族や友人や先生、多く います。ですが絵を描き続けることは人とのつながりが無 わず 《二科会趣旨》 、発足以来、永い歴十世紀の初頭から、 絵を描いたり、彫刻を作ったりと、制作している人と 今回の座談会でも遠方の方とこうして話す機会があ より自分の輪郭をはっきりさせ、 自分の世界を広げることが出来る場だと思い 人の作品に触れ、 絵を描き続けています 自分のことを深 より深くより豊 人と話する

視野に於ける新しい価値の創造者る努力は我々の不変の鉄則である 由をあくまで擁護するゆえんである。流派の如何を問必然の信条であると共に、全会員に対する制作上の自 式に会の方向を限定する態度を採らない。この事は、精神として、現代を認識する徹底性に於いて一流一派 る歩みを続けるであろう 新しい価値の創造者は抜擢され待遇されるであ かくて本会を新しい美の温床たらしめようとす 価値の創造に向かって不断の発展を期する本会 永い歴史が語るように、一貫した伝統のから、常に最前線を歩いて来た二科会 創造者として清新潑剌たである。我々は常に世界的 第99回展図録まで冒頭に掲載

するため、 敵なことが二科会趣旨に理念として心込められています。 観が存在する現代で、 制作し出品されているとは思いますが、 一科会だけだと思います。誰かに気に入られるため、 追究を期することを信条としている在野美術団体は ◆二科会趣旨に惚れて下さい 会友・会員になるためよりも、 新しい表現価値の創造に向かって不 多種多様な価値 もっと大切で素 いろんな理由で

本音をお願いし、 (公益社団法人二科会理事長 率直な意見に考えさせられる座談会 田中良)

## 絵画部 常務理事 中原史雄

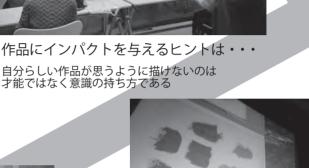
今年の二科展が来年に延期になり、各地で の巡回展も出来なくなっています。夏に向け て制作に励んできた皆様は意欲を削がれたこ

ととお察しします。 そこで、二科会は第105回記念二科展に向 けての講座を開催いたしました。一人一人が 今の状況をポジティブに捉え、自作のステッ プアップにしてほしいと思います。

何度も出品しているが「自分の作品を客観 的に見てどうなのだろうか」「画面に心の世界 を精一杯描き出したいが、今一つ思うように 表現できない」など創作の尽きない悩みと向 き合いながらの制作です。国立新美術館で開 かれる二科展会場には、毎年約1300点の絵画 が展示されています。その中で、自分らしい 作品を描いて存在感を示す。長年、二科展に 出品してきた経験を通して、壁面で輝くのは 決して才能ではなく、一人一人の意識の持ち 方だという信念のもと、そのハウツーを具体 的にアドバイスしました。



作品にインパクトを与えるヒントは・・・



国立新美術館講堂 令和2年10月23日開催報告!



多数のご応募ありがとうございました ご好評いただき次回を待ち望む声に応じて 第2弾も開催予定です。



色の混色について語る

込むこ

じる」と語って を見出 た須田国太郎は「油絵の本道に立って日本 その姿勢に学び 技術を作ることは容易ではな この国が培っ 画面から見えないものった美の特質に根差した 東洋と西洋 いが私は可: の接点を探 身の

能と信

濁色ほどよく混ぜることが大切。 レモンの三色とホワイムのは、ビリジャン、カビ カド 使う ミウ 絵具の混色か レッ ら始める。 練る。 主に使 

変わ - ズを使っている。 緑にも赤にも 軟毛に-しては比較的安 て色彩効果抜群。 ルに溶か. 似具に混ぜ! せる。ほかした乾燥のに な 触を

ら真面目にキャ

### 講演とワークショップ

### 講彫 座刻 制 作に

ラ

ス

に

れば出品作品に 10回記念 二科展が 響下の中、9月か か、目標を無くしたこの戦っている最中でしょうれば出品作品に打ち込み  $\Box$ 例年で がから ー 年 第 第 形 ス 影

あるので

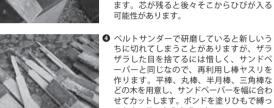
木が 40 ~ ~50本入荷されます、有料ですがには直径60㎝から10㎝を超えるも、そこは、多くの木彫家が出入り-50 製材、 ています。 が、ま 、いま*た* 

いですが、乾燥に時間がかかるのと体積が減ってしドにおがくずを混ぜて使用する方法を使うことが多います。パテで埋める必要が出てきたときに、ボン木と木を接着する場合、2液の透明の接着剤を使もしてくれます。

方法を続けていけばゆっくり乾燥してゆき、 ひび割れを防げます。またひびが入ってしま

った作品は、逆にビニール袋にぬれタオル と一緒に入れておけばふさがります。 小品の収納箱を段ボールで作ります。タバコ 屋さんに頼んで箱を頂いています。印刷面 が内側になるようにカットして箱を作ります。 結構丈夫で、特に外国製タバコの段ボール が強いです。積み上げてしまうとどの作品が





可能性があります。 ベルトサンダーで研磨していると新しいう ちに切れてしまうことがありますが、ザラ ザラした目を捨てるには惜しく、サンドペ ーパーと同じなので、再利用し棒ヤスリを 作ります。平棒、丸棒、半月棒、三角棒な どの木を用意し、サンドペーパーを幅に合わ せてカットします。ボンドを塗りひもで縛っ ておき、乾いたら完成です。

● 彫り始めてまだ水分が含まれている時、その

ままにすると急激に水分が飛び、ひび割れ の原因になります。仕事が終わったらビニ -ル袋に包んで次の日まで保存します。この



3 細いロープや花の茎を製作するとき、曲線 があり制作も難しく、木と木を繋ぎますが、 自然な流れと接着強度が必要になります。 継いだ部分が目立たぬように接着面を斜め にカットし木目を合わせ金属を差し込み接 着剤で擦り合わせながら止めます。

### 彫刻部 な [理事 る 田 識 紘

ます。 ほかにはチ 部分に色が 剤に  $\exists$ おがく 欲 時 は、黒ならんを混ぜてパ 性絵の いろな色が

ていると基礎代謝が落ちてかかりやすく以内であれば注射1本で治るそうです。私は以前帯状疱疹にかかってしまいまし 根を詰めて制作 かかりましょう ちょ たときに足の親指の 業上守って 期治療を受けてください。こくのが遅れると後遺症などが残り いよう。思うなと農で記台までっとの傷なら大丈夫と思わず そして、 足の親指の上を通過、爪を1それほどの重さでなかっt くいただきたいのは、必ず9 それ こしていると心身ともに疲労がたまり。 思わぬ化膿で完治まで長引きます/傷なら大す! 木彫の場合は刃物 残りますのでくなるそうでくなるそうでれるそうで 医療機関に を はが た木材をず 安全靴を履 使

る知識として紹介します。参考にしてください。い、私が制作中に知り得たことを制作にプラス、来年の開催に向けて制作中に役に立つことを にプラスにな

の時もあるが、は自らの心の襞 と言ってアンリ・ の感情を咀嚼 るものだか 明る 画の

絵に想うこと

絵画部 常務理事

中原史雄

のを画面に表す、 の調和を崩さ いる色と形の などの ベムが、バス 感じ あ

すっかり塡になって、境界が赤く ある朝、 赤く見えた(老眼鏡を忘れて り塡まっている。
て、赤い線を描き、 両側から緑色で攻める色彩効果にを忘れていた)。その体験がヒント若葉に見惚れていたら、緑と緑の

 $\mathcal{O}$ 

をよく使うが、 もよく合って色彩な混ぜる比率によっ ドの補色にホワ ホルベインのHシュ 来抜群。筆は筆触な で色の表情が微妙に を 加えた

の良さ。 ら身につけ して、「ダメ」が、バスに向き



### 自分の分身・・・命が吹き込まれた魅力的な作品を私たちは待っています。

### 二科展新出品規約について・絵画部(第105回記念二科展新規約及びQ&A)

第105回記念二科展出品規約(抜粋)[絵画部]

■会期:2021年9月1日(水)~9月13日(月)[9月7日(火)は休館日]

■会場:国立新美術館(東京都港区六本木7-22-2)

■搬入:8月19日(木)~20日(金)

国立新美術館「地下1階作品搬出入□ 二科展受付」

■搬出:9月14日(火)・15日(水)

■作品規約:50号~F100号(S100号は不可) ■出品資格:15才以上、国籍は問いません。

■出品料:2点まで1点につき1万円、3点目からは5千円

\*35才以下は1点目から全て5千円

■授賞:○内閣総理大臣賞 ○東京都知事賞 ○二科賞

○第105回記念大賞

○パリ賞

○SOMPO美術館賞

○上野の森美術館奨励賞

○特選

○第105回記念賞 ○二科新人賞

〇一件和八頁 〇新人奨励賞

■授賞式・懇親会:9月1日(水)

■巡回展:東海・大阪・富山・京都・広島・鹿児島・福岡 《開催予定》

### Q■出品規約の変更はありますか?

A□第105回記念二科展(2021年)から新たな変更があります。今までは100号やS80号を出品するためにはF80号までを2点出品することが必要でしたが、1点目より50号~F100号(S100号は不可)まで何点でも出品できるようになりました。今まで最大6点までの上限がありましたがF100号までなら1点から何点でも出品できるようになったわけです。しかも出品点数が多い場合、出品料が軽減されます。U35(35歳以下)の出品料割引や会友の方の出品料も同様に変更になっていますので、詳しくは出品規約をご覧下さい。

### Q■50号1点出品でも入選しますか?

A□原則として作品本位で点数やサイズの大小の差別なく公平に審査をしますので、審査員(会員)の多くの挙手があれば十分に可能性はあります。ただし出品点数の平均は3~4点です。自分の世界観や作品に対するエネルギーを伝えるには、2点入選を目指し複数出品することをお勧めします。

### Q■入選や落選は誰がどうやって決めるのですか?

A□出品者が1年間かけてエネルギーを注いだ作品を、会員全員が様々な観点から審議しつつ、挙手制度を貫き公正な審査をしています。約3日間かけて作品の質と挙手の数で賞や入落が決まるのです。決定までは1次、2次の最終審査まで挙手の数により厳正中立に決定します。例えば3点出品した場合、まず3点全体の質をみて入選、再考、落選のいずれかを決め、入選が決まると各作品の挙手最多数をもって入選作を決定します。1次審査で挙手数が足りず再考に残った作品も、慎重に審査を重ね挙手により入落を最終決定します。

### Q■2点入選や賞はどうやって決まるのですか?

A□賞審査も一部の審査員の推薦で決めるのではなく、平等に全入選作品から賞候補を挙手で決め、候補作品を2次、3次審査で絞り込み、必要に応じ意見交換もしながら、過去の受賞歴等も鑑み、最終審査も必ず会員全員の投票で決定します。2点入選も同様です。2点入選は候補から展示効果を考え、2点入選にふさわしい作家と作品を選抜します。

二科会の審査は自信をもって公平中立厳正に実施しているといえますので、安心して制作に集中して、すべての出品者にあるチャンスを信じ、チャレンジ精神をもって力作を出品して下さい。

### Q■会員・会友にはどうやって推挙されますか?

A□受賞審査同様、1次審査で候補になった出品者を2次審査で再度 挙手により絞り込みます。会員・会友は法人の構成員になるわけで すから、定款や審査規約により会員全員審査により推薦された推挙 者を最終的に理事会が過去の出品作品、人格、支部での活動状況な ども総合的に監査し最終承認します。

### Q■額装なしでも出品できますか?

A□3cm以内の仮縁を必ずつけて下さい(厚み10cm以内)。現代アートでは額なし展示も多いですが、二科では作品保全の観点から額装を原則としています。破損は自己責任になりますのでご注意下さい。

### Q■過去に入選した作品に手を加えて再出品できますか? 未発表の定義は?

A□原則として未発表作品で新作での出品に限ります。特に二科展で過去に入選・受賞した作品は出品不可です。加筆・修正して再出品しても新作とは認められない場合があります。春季二科展の選抜出品作も本展には出品できません。二科展以外で審査のあるコンクール等に入選・受賞した作品も未発表とは認められません。ただし各地域の二科支部展に展示・入賞した作品は新作として本展に出品できます。過去に二科展に応募したが入選せず展示されなかった作品は未発表ですが、そのまま再出品は望ましくありません。作品改善をし、全くの同一構図にならないように留意しつつ頑張って新作として出品して下さい。

### Q■インターネット等でみた写真・画像や他の作家の画集などを 参考にして作品を描いてもいい?

A□他者の写真や作品を盗用・借用した作品は規約違反となります。 どの程度参考にしたかは大変難しい問題ですが、審査時に作品チェック委員会を作り過去の作品も含めて慎重に監査しています。影響 と引用・盗用は別次元です。作家の良識とオリジナリティー溢れる 自筆による作品として出品して下さい。会員同様、会友の出品作品 も二科会公式HPに掲載されておりますので自己の作品検証や広報 にご利用下さい。

### Q■若い人向けの、出品しやすい情報はありますか?

A□二科ではU35 (35歳以下) という出品制度があります。出品料が軽減され、U35出品者対象の賞もあります。101回展よりこれからの二科会を見据えて、絵画部のU35出品者を対象に、二科新人賞、新人奨励賞を設けました。これからの二科会を担う大型新人の登場を会員一同切望しています。

### **Q**■輸送や搬入方法がわからないのですが?

A□搬入を代行してくれる運輸業者があります。基本的にはどこの 取扱店でもよいのですが、搬入出に慣れている業者がいいと思いま す。各支部でどこの業者を推奨しているかは、お手数ですが各支部 にお問い合わせしていただければと思います。詳しくは出品規約を ご覧いただければと思います。出品規約はホームページの「二科会」 から検索していただくか、下記の事務局にお問い合わせ下さい。 出品アドバイス担当の会員や支部への連絡方法をお教えしますので お気軽にご相談下さい。

### -お問い合わせ-

**T**160-0022

東京都新宿区新宿4-3-15 レイフラット新宿501号室 TEL: 03-3354-6646 FAX: 03-3354-4768 Mail: nika@nika.or.jp

公益社団法人二科会

### 新出品規約について・二科展の彫刻部に出品しようと考えている方へ

第105回記念二科展出品規約(抜粋)[彫刻部]

■会期:2021年9月1日(水)~9月13日(月)[9月7日(火)は休館日]

■会場:国立新美術館(東京都港区六本木7-22-2)

■搬入:8月19日(木)~20日(金)

国立新美術館「地下1階作品搬出入口 二科展受付」

■搬出:9月14日(火)·15日(水)

■作品規約

寸法:高さ(H)3m以内。幅(W)・奥行(D)共に4m以内で、幅(W) ×奥行(D)の面積が4㎡をこえないもの。高さ3m×幅2.5m ×奥行3.5mのエレベーターで運べる大きさで、天井高4m の所で組立て可能なもの。※野外展示作品は上記以上可

重量:室内は1㎡当たり1.5t 野外は1㎡当たり3t以内

1パーツが3t以内

■出品資格:15才以上、国籍は問いません。

■出品料:1点~2点目迄は1万円、3点目からは5千円 \*35才以下は1点目から全て5千円

■授賞:○文部科学大臣賞

〇二科賞

○第105回記念大賞

〇ローマ賞

○彫刻の森美術館奨励賞

○特選

○第105回記念賞

※お問い合わせは左記絵画部と同じ公益社団法人二科会事務局まで。



絵画部門審査風景



彫刻部門番宜風景

●彫刻部事務担当です。私は、石膏を素材とした作品を制作してい ます。経験上アドバイスとすれば、人体をモチーフにした立像の足 首、指先などは特に注意です。搬入日を逆算、計画し、心は納得の いくところまで造り込みたい、その気持ちがとても大切なのです。 しかし、粘土での制作時間が増え石膏取りの作業が押せ押せにな り、十分な乾燥時間が取れず強度がなく、ひびが入る例もありまし た。そして、台座を考えて下さい。制作の中で展示をイメージする ことも大切です。台座は作品に合ったものを自分で製作することが ベスト。台座は、ある意味作品の一部として見られることもあり、 美術館でも貸し台座があります。作品の大きさカタチを考え、単な る置台にならないように出品票にある貸出台座一覧から選んで下さ い。当然ですが、床面に直接展示を考える作品ならば台座は必要あ りません。そして、作品や台座の底面には必ず養生をすることにな っています。ホームセンターにある家具などのフローリング保護用 のフェルトシールが便利です。100円均一ショップにも良いものが あります。底面に工夫しご自身で貼ってお持ち下さい。展示に際し 不安定なもの、危険なものも受付できません。台座に固定するなど 展示方法も考えて制作して下さい。展示を想定することも制作の一 過程と考えたいです。また、素材によっては腐敗するもの、虫の混 入などの処理が完全でない場合、展示できない場合があります。庭 木を切った、そのまま使用の場合、カミキリムシやアリなどが住み 着いている場合があるので、気を付けて下さい。

次は搬入方法です。作品が完成して…二科展に出品したいのだけれど…。搬入することは、次に大切なことです。二科展の搬入日は2日間あり、搬入方法は様々です。参考になればと思いますので以下に記します。

◆個人搬入の場合、①レンタカーや自家用車での搬入、②公共交通機関を使用、2つの方法が考えられます。作品の大きさ、配送費、高速代や燃料代などそれぞれの費用と六本木の国立新美術館までの距離を相対的に考えて選択下さい。積み下ろしはスタッフがお手伝いしますので搬入時受付にお声掛け下さい。

◆業者搬入の場合、③美術専門業者④赤帽⑤単身引越しパック⑥宅配便・ゆうパックがあります。専門業者は、費用は掛かりますが作品梱包も含め安心できます。④⑤⑥の場合、梱包は自己責任になります。作品が破損しないように注意を払うことが大切です。配送受け取りは、指定業者受取先対応になりますので予約が必要です。出品規約をご覧下さい。また、上記とは別に運送業者を使った共同搬入も、同じ地域で複数人出品者がいる場合、費用分担でき労力も軽減できます。いずれの場合も直近ではなく余裕をもった予約が必要です。

●彫刻は構想の段階からどのように成立させるかを考え取り組み、命を吹き込む作業です。制作に向かう形のない強い思いから始まり、没入したり冷静になろうとしながら素材と向き合います。それは、苦しくも充実した幸せな時間と私は考えています。作品が手を離れて実際の空間へ責任もって送り出し展示されている期間、アトリエとは違う空間で作品を観る、そこは新たな気付きの宝庫です。自らを成長させます。10万人近い来場者に観ていただく嬉しさ、同じ立場の制作者との出会いは具体的な技法や、悩みなどを解決できる機会でもあり大きな刺激です。そして会期が終わったとき…それは次へのステップとなります!出品に際し、搬入直前や美術館に着いて慌てないように、ご不明な点は二科会事務局までお問い合わせ下さい。彫刻部担当が対応させていただきます。また、ご希望の方には、出品規約、出品票を二科会より送付いたしますので、お気軽にご請求下さい。

公益社団法人 二科会公式ホームページ



私の初出品である1968年、1

る

った我々の間で、

公募展が美術運動体と

旧東京都美術

館で開催さ

回二科展

外彫刻展が各地で開催さ 存在理由があるのかどう

れはじめた頃で

もある。

か問われて

いた時代でもあった。

野

二科展

55 年 生

私たちが伝えたいこと | 14

絵画部 常務理事 生方純一

会津、

田島の思い

出

一組となり親方の指揮の郷里である会津の田曽の郷里である会津の田曽大学4年の春、石彫の大学4年の春、石彫の大学4年の春、石彫の大学4年の春、石彫の大学4年の春、石彫の大学4年の春、石彫の大学4年の春、石彫の 、瀧、佐々木に声をかけてくだある会津の田島山中に今年の年、石彫の先生であった 石を 彫りに行 先生が 白

掛けら 掛けられたうでで、一組となり親方の指揮のもとチルホー! 一組となり親方の指揮のもとチルホー! こらがを含め4人で、大きな石を動! たのだなと後になって気が付い -ルや道板、コロ、番+駅かすには4人ぐらいだ そう Jいう人数に声を 2板、コロ、番木には4人ぐらいが

きず、むく鑿で手彫りでの制作。で彫るというものであった。当然電動、エアー工具は使用でで彫るというものであった。当然電動、エアー工具は使用でで彫るというものであった。当然電動、エアー工具は使用でで彫るというものであった。当共参で近くを流れる川から気にもいいが、はいていると農家の物置に寝泊まり、自炊し、道具詳しく聞いてみると農家の物置に寝泊まり、自炊し、道具

夏までの間、 制作のテ マに考えを ~ その手を象がして なぜ めぐら を象徴した作品を作んだも手かといえば手はといえば手はといえば手はくいるは手はいるはがませいるがある。

大体このよう のようなイメージといたが、川に転がってい

その夏、車に必要な道具を満載し田島山中のベースになるその夏、車に必要な道具を満載し田島山中のベースになる物置に到着、4人が生活できるよう設営した。翌日から全員で川沿いを石探し、それぞれが思うような石を見つけ、私は川から細井先生指揮のもと全員でチルホールを使って引っ張り上げ、川沿いの道路わきで制作した。瀧は石の在った川べりで上げ、川沿いの道路わきで制作した。瀧は石の在った川べりで上が、川沿いを石探し、それぞれが思うような石を見つけ、私は「おなみに当時は河川法が無く、川から石を取り出すことは可能であったが、今は禁じられている。 私はこの作品を上野の東京都美術館での第49回二科展に初出品、新作家賞を受賞した。 私は以後(15年のブランクはあるが)今まで二科展に毎年出品し続けている。この細井さん発想の活動は今でいうプライベートシンポジュームだと思う。この田島での経験を活かし、その後、瀧達と福島の黒御影の山や瀬戸内海の北木島の砕石に初出品、新作家賞を受賞した。 私は以後(15年のブランクはあるが)今まで二科展に毎年出品し続けている。この細井さん発想の活動は今でいうプライベートシンポジュームだと思う。私にはあそこから自分の彫刻家としての道が始まったのではないかと思っている。

頼んで出品してもらったことも2度ありまにいた時もあり、海外に行く前に描いてお展まで55年間休まず出品し続けてきました私が初めて二科展に出品したのは第50回 ||休まず出 前に描いて たのは第50回展で ま おい その間に た作 友人からは 品を 昭を友人に 以後10回

金属などの抽象彫刻が所せましと置かれていた。その中に石 ズの頭像を乗せ友人に押して 多分実材から発する強い質感に圧倒されて がえその後も続くことになる)は忘れることが出来ない 人体を置いた瞬間の恐怖にも似た緊張感(この緊張感は形こそ)属などの抽象彫刻が所せましと置かれていた。その中に石膏 大学の用務員室から借り リエとは違う途轍もない大きな空間には、 らいながら美術館に運 に石膏の人体とブ しまったのだと 石 í ン 柞

石膏の人体像もブロンズの頭像も実材の抽象彫刻に囲まれ

風景、

人物などをモチ

ŧį

やはりその頃の自分が

色濃く反映されて

いると感じます。

ますが、根は変わらないのではないでしょうか。岩石や流木、ていて、その後の体験や環境などで多少の変化はあると思い人間はきっと青少年期に感じたものが原風景のように続いけてありますが、今の作品の原点を見るような気がします。

ることがでいて、し動など全く感じられなかった。 しした くはり着色すべきだったの ることができたという事は大きな収穫だっ ブロンズの頭像に比べ石膏の 。しかし自らの作品を客観視すたのかという思いで初入選の感の人体像の存在がやはり弱く感

制作の大きな要素の一つであると感じた瞬間だった。石は素材の魅力をどこまで引き出すことができるのかが、しいのではないかと開き直りにも似た気持ちになった。翌年から着色してみたが、むしろ石膏は白いままが一 白に拘ることが彫刻を弱くみせるのであれば、 あげる以外ないと感じた。 が一 ル 石膏彫 石膏の密の密

の展示会場は、一年間のに答えられなかったが、あるのですか?」と問われ 以前大学の後輩に 年間の勉強の成果を見せ と問われたことがあった。 · 今 今だったらこう答えるだろう。「公募展れたことがあった。突然のことで、明確 現在公募展に出品す

> りかえっている作品もありました。てての作業で歪んだりすることもあり、微般人の頃は二百十日近辺で、台風などのかいて、木枠にキャンバスを張るのを何かいて、木枠にキャンバスを張るのを何 正び、 か 入選通知と依頼しておいた絵葉書を送ってもらいま 初めの頃は100号の作品を木枠から外して、 旧都美館の中庭で組み立て、 て出品したこともありました。 辺で、台風などの大雨の時もあり、バスを張るのを何枚も手伝いまし こた。同じような出るなった。傷ついた画面を応急的に修て、傷ついた画面を応急的に修ったら外して、丸めて電車で運 その頃の作品は母の実家に預め、都会のビルの屋上から街 後日会場で見たら反 (迷走は今 何か した。 慌

会などでも、会員など先生のアドバイスいて学んだことは一度もありません。二私は二科展に出品して55年になります 誰かの意見ではなく、。自ら感じた作品の中から学びまし面に展示された自身の作品を自分で評価しようとしまし もありませんでした。 から先輩や同輩の作品からは大きな影響を受けました の 二科展に出品し、先輩や の 二科展に出品し、先輩や し、先輩や同輩と同じ壁イスを受けたことは一度。二科展や支部展の批評ますが、いわゆる師につ たた

と空間」「光と影」などと大いに「遊びたい」と思います 関係あるのか軸足が少 )ましたが、コロナ禍のなか今描いている作品は、年齢とも近年は寡黙で普遍的なモチーフとして、岩石などを描いて し変わっ てきま これからも「時間

少にかかわらず、 会場などでお会いする機会がありま 忌憚のないご批評をお願い したら、 出品経歴の多

二科展は私の研究・発表の場であり、 卒業の無い学校です。

## しての 2 1

1975年 第60回二科巡回展(鹿児島展) 陳列指導スナップ 東郷青児、吉井淳二、春田安喜子、左奥に文田、右手前作品は北川民次

巡回展に い

鹿児島等、地方都市において巡回展を行うことによる全国の二科美術展覧会終了後、大阪・京都・名古屋・広島・福岡・ 芸術活動の推進 巡回展事業(定款第 94条より)

 $\bigcirc$ 巡回展の歴史

さらに支部が設立されて地域の美術活動の活性化につながっこれまで地方都市の巡回展を機に二科展への出品者が生まれ、その後、2019年まで左表の地域で開催されています。大正4年(1915)に京都で第2回二科展の巡回展を開催、 います

- 平成28年(2 - 平成2年(2 20 0 6 2 内閣府から公益社団法人と. 公益社団法人二科会に移行

|巡回支部が全てを執り行っていた| |巡回展のあり方の指導を受ける

れまでは各巡回支部が

写真部(会員作品、地元入選者作品) デザイン部(会員作品、地元入選者作品) 彫刻部(会員の小作品10点、地元入選作品) トロー 絵画部(会員作品、会友・一般の受賞作品、地の 第10回 二科展の巡回展について 品 地元入選者作品)

0 巡回展の今 後の展望

地域の特色を生か した魅力ある展示

第102回二科巡回展

ギャラリートーク

(広島展)

会期中 (作品研究会、 Ò ギ ・ヤラリ ク、 ワ クショ ップ等)

-スの検討

・二科支部同人以外の一般の・次世代出品者の育成・次世代出品者の育成 一般の

巡回展の開催地と回数 京都:73 岡山 i31 徳島 i 2 大阪 188 熊本 i 11 大分 13 名古屋: 77 長崎 1 2 門司 東海) 福岡 170 松山:8 松江 i 2 宮城 1 都城 12 小倉 i 2 金沢 13 加世田:1 広島 161 鹿児島: 69 宇部:1 新潟 18 仙台:2 鹿屋 沖縄 i 3 鳥取:22 高松 佐賀 ·10 延岡 18 山形: 青森 11 秋田:3 福島 愛媛 11 静岡 富山:11 長野 i 1 高知: 酒田 水戸 i 2 松本:4 盛岡 魚津 15 別府12 米子 i 2 (上46都市) 宮崎 135 福井 : 4

第105回記念二科巡回展 開催地と日程(予定)

2022年1月(予定) 広島県立美術館県民ギャラリー

東 海 展 2021年10月5日~ 愛知県美術館ギャラリー

2021年10月26日~ 大阪府立美術館

2021年11月30日~ 富山市民プラザ

福岡展 2022年3月(予定) 福岡県立美術館

2021年12月7日~ 京都市京セラ美術館

鹿児島展 2022年3月6日~ 鹿児島県歴史資料センター黎明館

催の公募展に出品するも2回目で落選!た抽象画を引きずって描いた作品を地元てから11年目の夏でした。それまでは、私の二科展初出品は地元 (鹿児島)の業 引きずって描いた作品を地元紙 れまでは、 の美術教師として赴任 学生時代に (南日本新聞社) に描 主心

「落選」が転機に

絵画部 常務理事

西 健吉

スケッチブックを覗いた中学生の女の子の潑刺とした姿に、たのです。船大工の父親に弁当を届けにやって来て、笑顔でるほど心が動きました。それ以来、方々の浜や漁港の取材をるほど心が動きました。それ以来、方々の浜や漁港の取材をるほど心が動きました。それ以来、方々の浜や漁港の取材をるほど心が動きました。それ以来、方々の浜や漁港の取材をある日、教え子から釣りに強引に誘われ、翌朝近くの浜に出かけたところ、早朝の浜辺の情景に魅せられ、釣りを忘れ出かけたところ、早朝の浜辺の情景に魅せられ、釣りを忘れがある日、教え子から釣りに強引に誘われ、翌朝近くの浜にがある日、教え子から釣りに強引に誘われ、翌朝近くの浜にがある。 シリーズ。 未来へのなっ たのです。 ズへの一歩となり の夢を感じ、 感じ、私もまた創作への意欲が増\_クを覗いた中学生の女の子の潑剌 もまた創作

制作のコ 「浜の

娘

を見つめ未来への夢を抱く少女の配置により、自分なり舎の浜辺。海と共に生きる人々の生活風景を背景に、現ゆったりとした時の流れを感じさせるノスタルジックな 絵画空間を 構築. 「浜」の情感 の実田

◎制作のプロ

(客観的見方)	(4)着彩(配色) ハケ、筆、ペイン	③構成(木炭)	②キャンバス	①エスキース クロッキーブック クロッキーブック
気付くことがある。	・絵画空間の構成は?・情感の表現は?色の重ね、ヴァルール色の重ね、ヴァルールの基礎知識を辿りながら、色彩構成、	・人物による空間構成平面・立面の関係を探るエスキースに従い、垂直・水平を基準に構成	・白キャンの場合(ローズマダー) ・コキャンの場合(ジェッソ) ※アクリルもあり (ジェッソ) ・コキャンの場合(ジェッソ)	<ul><li>一色彩(自然の色彩、人工的色彩)・量と空間</li><li>・現場のスケッチ、漁具や民具等も含む、</li><li>・租点の変化、拡大縮小、トリミングにより新たな発想・イメージ</li><li>一感覚的感動</li><li>一色彩(自然の色彩、人工的色彩)・量と空間</li></ul>

大阪展

広島展

あらゆる-書のことばがありますが、ほんとうに自然のえ、「ソロモンの栄華も野の百合の装いにおよく、ゆったりとした気分で、思考の流れをといかのにといたりとした気分で、思考の流れをといためにと家の近くを散歩します。割合自然 美を超越して のとなると、自然いると感じます。

い。絵画にはならないような、私の言おうとしている美は、て線でない、色であって色でもない、感じるところを表したいろいろな実験的試みを行いつつ新しさを追求しているとも言えます。新しい範疇の美、形があって形でなく、線であって泉を創造する可能性が与えられていて、画家はだれで違った美を創造する可能性が与えられていて、画家はだれできえます。その前提で創作に携わっています。だからこそいろいろな実験的試みを行いつつ新しさを追求しているともであると、自然の美とない。絵画にはならないような、私の言おうとしている美は、この何年間か私の創っているものとなると、自然の美とない。絵画にはならないような、私の言おうとしている美は、いるいではいる。 といるように求います。 人間の内面の問題と関係た〉美をキャッチ出来るのかという、人間の内面の問題と関係なる画才や知的な探求によって可能となるようなものではななる画才や知的な探求によって可能となるようなものではない。絵画にはならないような、私の言おうとしている美は、い。絵画にはならないような、私の言おうとしている美は、い。絵画にはならないような、私の言おうとしている美は、い。絵画にはならないような、私の言おうとしている美は、い。絵画にはならないような、私の言おうとしている美は、い。絵画にはならないような、私の言おうとしている美は、いった。 日々の積み重ねの中、現そう現そうとす以下は私の独白です。

- はあれ、その時点での結果。 -失敗は中途で諦めただけのこと。 意工夫のうえ強い熱意が在れば自ず 。完成も人それぞれに違い「ずと現れて来るもの、努力。うとする。それが何であれ創
- 。夢こそ大切では女技術を磨く。こ
- 一材料について私の場合、画布に油絵学を載せる。職人との違い。夢こそくなければ続かない。一作品は七割位まで技術。日々技術をしている。一時には壊すことで見えてくるものも 和紙、顔料について私の 染料、 料、インク、アクリル等、道画布に油絵の具だけでなく、 で創ることが楽し、その上に少しの 布片、
- 長や周波数によりさまざまな色が認識されい実体として存在しているわけではなく、※-色彩について、赤や緑や青といった色も色分の表現に応じて作る。 して存在しているわけではなく、光があたり、物の波いて、赤や緑や青といった色も色そのものが動かな 道具も自

さがす繰り返しの日々です。 然の中にある。 私は感じる

昆虫などに囲ま 対照 れた森の都会が私の制作舞台 多く 、の種類の 樹木や

がる所で て実をつける。 土を掘り起して耕し、 くる愛しさを目 もあり、 一連の農作業は、 魂の帰ってくる場で の当たりにする。 いく美しさと、 そこから浄化され あることを知らさ

って結びついていくのです 経験してきたことと里山風景が同化 マである伝言と死生観とが本当の自分を生きることに

しっとりとした壁の蔵は、無駄という道草の時間が溢れてい行機やマンガなど自由自在に線を走らせていた。私にとっての白壁とモザイクのように区切られたなまこ壁に、動物や飛ぬを描くことが好きだった幼少の頃、落書きは、蔵の漆喰

に深いながを感じ、フルフトでの上になった。では、では、でいた、では、でいた土蔵の漆喰そのものであり、東洋と西洋の共通の材質さな教会を訪れた際に、ふと触れた内壁は、子供の頃に触れ、質いたことに半世紀後に、イタリアのトスカーナの丘の小 うな呼吸する白であり、白は無を表すとともに、 抽象でも具象でもない有機的な抽象絵画表現に、 無限の広がりを与えてく から15年間取り組んで来ま れる色彩でもある。 この出会

るかに怯えずに 前へ進めなくなる。 な作品となる。最初から出来上がった作品イメージを追に、平凡な発想でも何度でも追究していくことにより、 とに気付かずに、遠くを見た誰もが自分の身の回りに、 く過程が一番大切で 二階から見ると、 その積み重ね 遠くを見よう 自由に挑戦して、 別のイメ-試みが成っ その中 , ―ジが湧い から新し 普段見て るか失敗が新しい発 くる

る色

いる自分の作品に、新しい美が、生み出的な自分となり、古い殻から脱却できる。

いみると、 ゃ 植物

私の表現活動の 生と死のつな

まった」

とも解釈できますが、「このような大惨事が起こっ

神様は平気で大欠伸をしている」と解釈すること

こ、この作品のタイトルは、「欠伸しれが神様の悪意」とも捉える人もい

大惨事が起こってしまって

「欠伸を.

「い)、・・・・・・・で多くの大切な命が奪われる(油断している)

る 間る下

存在の確実性と不確実性を併せ持ち、他の材質の白にはない、透き通ると 制作上のヒントが隠れているこ

何かを求めていく制作態度を持つこと

に戻っていく美しさとの里山に眼を漂わせて

今制作. 常に発見し行動し、

生み出されて

あるのですが、そこには大きな医じるものが多くなりましたの効果を簡単に手に入れて、画像を組み合わせたり、色調を画像を組み合わせたり、色調を画を組み合わせたり、色調を

がすっぽりと抜け。絵を作ること、

け落ちてしまっている危険性 巧く見せることに傾き過ぎ

第9回二科展に出品し

います

(す。これ)

画面の

は大きな落とし穴が潜んでいるよう

羨ま

色調を変えた

それを生か

の方に傾きかけり作品は、東日本-品「欠伸-を感じる場合があります 神様を描いた作品です 東日本大震災の その中身とは何か、 がけた街を描き、その上に大きな欠伸を、日本大震災のあとに描いたものですが、Iでいる神様の圖」で語ってみたいと思いま

ところが、この作品タイトルに英訳を付ける時、どのようなもとした多様化した価値、それによる虚無感、孤独のようなもく漠然としていたものが、はっきりしたのです。神様と言わく漠然としていたものが、はっきりしたのです。神様と言われるような統一された基準のようなものが壊れ去って、混沌れるような統一された基準のようなものが壊れ去って、混沌れるような統一された基準のようなものが壊れ去って、混沌とした多様化した価値、それによる虚無感、孤独のようなもく に表していいか判然としませんでした。同じたます。はたまた「それが神様の悪意」とできます。はたまた「それが神様の悪意」といるのに、神様は平気で大欠伸をしている」いるのに、神様は平気で大欠伸をしている」 のを、 この経 私はこの作品に表現して

過程こそが、中身であって、巧い絵ではなく、いい絵を描とが、明瞭になったり、深まったりするのです。私は、こうなものです。語ること、文字にすることで、表現したいのようなもので、自分に対する問いかけ、自分との対話のけでなく多くのメモを取るようになりました。それは、日けでなく多くのメモを取るようになりました。それは、日 に験から、 いるのです。 イデアスケッチだ いい絵を描く

か、都合よく握手をしていて、作t-手」とかつまらない基準とは別に、

、自分は自分なりに、この神て、見る人が自然にため息が握手をしていて、作家の個性6らない基準とは別に、表現し

# 一科会の義援活動

絵画の力

新理事

木戸 征郎



私は、大学の附属小学校の校長経験がある。気重だったこの仕事

しかし、今回の義援活動は東日本大震災という、私達でも経験の無

い災害。大きな不安、トラウマを抱えた子ども達に、元気と希望をと

いう使命がある。どのような声掛けをし、何を聴き、何をほどいてあ

子ども達と未来への希望をテーマとした体育館の床いっぱいの大作。 活動に参加した絵画部の理事の先生方の優しさ溢れる声掛け、絵画 指導に、児童・生徒達は次第に、未来へと想いをのせ、本来の満帆の

グループでの協力、美しい色を使う、無心で身体を、筆を動かす作

げる事が可能なのか、自問自答、悩みつつの対面であった。

エネルギーを発揮してくれるようになった。

は、私の不安に反し、日々、子ども達から大きな元気をもらうという

子ども達と未来への希望をテーマとした大画面制作。



2018年 第103回二科展展示 「大好きなふるさと、西原村の四季 熊本県阿蘇郡西原村立山西小学校

熊本の復旧・復興を願って一」

定した。その二日目の早朝、会続いた。翌日の早朝、会 す。作品が一番多かった天井の高いの地震が熊本を襲った、それは莫大定した。その二日目の早朝、前回よ 「庫へ皆で移動した。そこで状況判断、た。翌日の早朝、会場で展示していい、突然、震度7の物凄い地震がありに観覧者が多くなり盛り上がりを楽 前回より りはるかに強い震度7強判断し中止することを決ていた作品を外し、近くいかに、数分でとに揺れがあり、数分でとに揺れがを楽しみにしていた夜の

、田浦哲也、19名、二科会りと決定し実

制作の関係上、子供たちを4つの班に分け共同で制作する おは、子供たちを4つの班に分け共同で制作する 制作の関係上、子供たちを4つの班に分け共同で制作する を組み合わせて40号の大作とした。西原村の四季」と題した力強い大作を皆が協力し完成さ さと、西原村の四季」と題した力強い大作を皆が協力し完成さ さと、西原村の四季」と題した力強い大作を皆が協力し完成さ さと、西原村の四季」と題した力強い大作を皆が協力し完成さ を組み合わせて40号の大作とした。西原村の四季折々の美し が館で開催した、第13回二科展会場に特別展示され、多くの がの玄関正面壁面に、制作に参加した子供たちの卒業記念作 校の玄関正面壁面に、制作に参加した子供たちの卒業記念作 を組み合わせて40号の大作とした。西原村の四季折々の美し を組み合わせて40号の大作とした。西原村の四季折々の美し を組み合わせて40号の大作とした。西原村の四季折々の美し がはで開催した、第13日で制作する **小されている。それは在校制作に参加した子供たち** 明るい希望と生き

や環境に対し、常に心にセンサーを持ち新理事として二科会をまくことも大切なことだと考えている。私も世の中の状況く、美術を通して微力ではあるが希望や子供たちの未来に種二科会は、単に美術文化の場として二科展を開くだけでな

ものとなった。



後、2011年4月「絵画制作で被災地の子供達の力に本大震災による東京電力福島第一原子力発電所事故の

」と二科会が支援活動を発足

して福島県南相馬市に入った。

2012年 第97回二科展展示

福島県南相馬市立石神第二小学校

もう10年、

の体験で夢に向ち」を制作したんは、2012

-校環境もあの時と似ている。2020年10月、世の中は新型コロナウ

スの渦の

中。

で子供達の夢を作るきため、二科会支援活動ため、二科会支援活動をがあるバージョンはさらなるバージョン



須田福島支部長とAさん 近影

複雑な時代を乗り越え、色々な事を学んだ。この色々な事を学んだ。この二科会はこの約10年

2011年9月・第96回二科展会場

# 二科展に出品しよう!

## 絵画部 新理事

しかもそれは二科展に出品した中から選抜され、出品リストた「伝説の洋画家たち 二科伽年展」は先達の代表的な作品で、記憶に残るドラマがあります。東京・大阪・福岡で開催され人生には一人一人のドラマがあるように二科展にも記録と

もに調査し、大切に二科展の名のもとに再結集され…後進の私して各地に残されています。その文化の証をキューレターとと人は死して名を残す」という言葉の如く、この国の文化の証と作家の残した命…すなわち作品は正に「虎は死して皮を留め 先達の作品が再結集された展示と同時期に、今に生きが作品―命― である、命は永遠であると感じました。という限りある時間、そこに全霊が注がれた自らの分身、与えているとは微塵も思いの中にはなかったことでしょ 当時の先達たちは、誰も自らが没 多くの鑑賞者の眼に絶えることのない命を したのち、 100年後に感動を焼き付けまし

,に生きる

私たちも第10回記念二科展会場に、 我々の命の分身が

よこちの命は続くのです。その1ページに加わる新しい息進たちがセレクトする作品があるかもしれない。集まった! それは伝統ある二科展の1ページとなりました。そこ、 モナー・デーー

C、公明正大に行われ同じ一票を持つ審査員ー年目も在籍50年の会 こてきました。審査は、 出品者の声を反映し

私は絵描きです…絵描きとしてのこの上ない喜びは、個展、グループ展の展示会場で私の分身である絵を通して、人展、グループ展の展示会場で私の分身である絵を通して、人のやさしい心に触れ、人の命について、時の大切さについて考えを深めることができることです。 ニ科会という名のもとで熱い命が交錯し、当時の先達のそこれは絵描きです…絵描きとしてのこの上ない喜びは、個様などである。 1、人の命について、時の大切さについた際示会場で私の分身である絵を通して、--絵描きとしてのこの上ない喜びは、原 野し、、 、時の大切さについて 、 は、 個

被災地児童作品特別展示

変わらず生き続けています。新し時代が変われば芸術家も変わって

団体として立ち上げられ、てきた二科会は在野の任意

かの気性による月11日。大

が響き、9月の二科展会場での再会は命と命の触れ合いと感が響き、9月の二科展会場での再会は命と命の触れ合いと感した…それでも現地の体育館で被災地の子供たちと大きな絵した…それでも現地の体育館で被災地の子供たちと大きな絵でれましたが、心の大きな痛手に対し私たちの力は微力で成されましたが、心の大きな痛手に対し私たちの力は微力で成されましたが、心の大アを」と義援活動チームが即結るのか、「アートによる心のケアを」と義援活動チームが即結

私たちと一緒に二科展の1ペみなさん! 待ってます!



2014年 宮城の四季制作風景

19 二科会の義援活動

まだ10年

一科福島支部長

須田 美紀子

# 一科10年の歴史と日本近現代美術史を彩る作家たち

# 二科会はここから始まりました。三科展の第一歩!







第1回展ポスター

この時期に巨匠たちも二科会に参加。

安井曾太郎《金蓉》

佐伯祐三《煉瓦焼き場》

藤川勇三

《マドモアゼル・シュザンヌ》

**海外の巨匠たち** 一科展に展示された











オシップ・ザッキン《母子》

坂本繁二郎《帽子を持てる女》



古賀春江《海》

二科105年の歴史と日本近現代美術史を彩る作家たち | 20

第1回展 上野竹の台陳列館会場風景

鑑別風景

第2回展

に惑む・しょり、社会主義リアリズム、社 ム、ポップアート、ニューペインテイング等生まれました。戦後もアンフォルメル・スト 危機に直面しながらも二科会は第15回記念二科展の開催 代美術史の主流となり、 連動しつつ、 に感応・連動し、 乗り越えてきました。 ポップア 第二次世界大戦、東日本1郎、坂本繁二郎らにより 堅実な写実の伝統も生き続け、 前衛的な作品を展示するべく九室会も 4年に新 抽象芸術等欧州の美術潮流に敏感 戦前には印象主義、 一流一派にとらわれない表現を会 ペインテイング等現代美術とも 東日本大震災等様々な困難を 設立されて以来、関車術を標榜し、石井柏亭、 日本の近現

に向けて力強く前を向いて歩み続けております 新たな二科を継承、





ジョルジュ・ブラック《壺と葡萄と林檎》

アンリ・マティス《窓際の女》





関東大震災により東京展中止 藤川勇三により設立

9

933

第25回展 第20回展 第10回展

京都・大阪・福岡で開催

九室会発足

大沢昌助《褐色の像》

東京府美術館 (第13回より)

第6回展 第1回展

彫刻部

上野竹の台陳列館

九室会 発会式

東郷青児と藤田嗣治

1940年(昭和15年)

9 4 4 943

第二次世界大戦により

やむなく二科会の解散を余儀なくされる

第 30 回

東京府美術館

一戦後の二科再興はここ

第40回二科展

東京都美術館

東京都美術館

一科会写真部設立

一科会商業部設立(54年にデザイ

吉原治良《作品1》



第53回展 旧東京都美術館に並ぶ行列



吉井淳二理事長

二科会を法人化

2

0

第90回記念 -

心 二科黄金の時代展行展 東京都美術館・-

上野の森美術館

9 9

第80回二科展

東京都美術館・上野の森美術館

80回記念二科

第70回二科展

東京都美術館・上野の森美術館

東京・名古屋・大阪

周年二科回顧展

社団法人化 第57回より 第60回二科展 50周年記念回顧展

上野の森美術館でも併催

東京都美術館(改築)

東京ステ

ションビル

第76回展 審査風景

# ■戦後の主な海外交流史(抜粋) 二科会の国際化

海外交流展示

フランス サロン・ 交換展 〈換展 パリ国立美術館・コンパレーゾンとの

1967年 サロン・ドートンヌ会場にて

グラン・パレに掲げられた 二科会の看板

ブルガリア二科展 オープニングセレモニー

2003年 ハワイ招待作家作品展示

二科105年の歴史と日本近現代美術史を彩る作家たち | 22

1976年

1988年

サロン・ ・コンパレ 109点展示-ゾンの作品

963

メキシコ現代作家作品55点展示

í ロン・

(同71・76・2)

'85

'86 • ′94 一科メキシコ展開催

9 ゲンにて31点展示

リスボンにて48点展示

レバノン絵画・彫刻作家 92点展示

2004年 二科ニューヨーク展会場

2019年 ウクライナ作家作品展示

二科展ご鑑賞

第54回展 1969年(皇太子時代)

にて二科展開催

9 7 ルジェリア、 パリにて二科展開催

982 ルガリア作家作品53点展示

スペイン作家作品展示

戦後活躍した作家

ルガリア現代作家作品展示(同28)

987 ルガリア二科展をソフイアにて開催

. 9 8

トガル現代作家作品展示

笠置季男《マーキュリー》

岡本太郎《二人》

天皇・皇后(現 上皇・上皇后)両陛下

キシコ・ オア ハカにて展示

2 0 0

タイ作家作品展示

歴代二科会代表の作品

**◆戦後トピックス**──

第81回展 1996年

ニューヨーク・ハワイニ科選抜作家展開催

0 ベトナム作家作品展示

2 ウクライナ作家作品展示

第57回展《女体礼賛》

(就任期間:1961~1979)

東郷青児

## |10周年を迎える国立新美術館時代 新生二科

2 公益社団法人化

デザイン部・写真部も一般社団法人化

第10回二科展

Ō

伝説の洋画家たち 二科10年展 国立新美術館

第62回展《風景》

第70回展《村の休憩所》

吉井淳二 (就任期間:1979~1998)

第70回展《幼いキリン・堅い土》

淀井敏夫 (就任期間:1998~2000)

北川民次(就任期間:1978)



第100回展 パレード

第70回展《舞う》

第70回展《銀座》

第99回展《湖畔夕照》

田中良(就任期間:2012~)

織田廣喜(就任期間:2006~2012)

鶴岡義雄(就任期間:2000~2006)

二科100年

二科10周年委員会 委員長

毅

二科展・

世紀を越えて

絵画部 常務理事

生方純一 美術館

移って間もなくで、会員・会友・出品者ともに高揚し第10回記念二科展は上野の都美館から現在の国立新

特別展示、回顧展、記念ので迎えることが出来ました。

■そして第15回記念二科展へ

石井柏亭の理念(創設者の一

人

10周年史の執筆は瀧悌三氏 (二科70年史執筆) に依頼することを年を実現したいとの意向を示し、理事会に了解された。また

賞、推挙など公平な審査を実施し、また、役員選挙なども全会盛況でした。当時の大きな改革として絵画部では全会員による記念展は大いに盛り上がり、出品者、入場者も多く、会場も大特別展示、回顧展、記念史、記念講演、記念祝賀会など第10回

員の投票とするなど改革が進みました

.ました。二科展に限らず他の展覧会やオリンピック&パ2020年は、ご存知のようにコロナ禍で延期を余儀な

も、展覧会そのものには興味を示すものの予算がないとなる員会は凹周年の共催を求め大手の新聞社を回ったが、

その時手を挙げてく

解されたのである

年を実現したいとの意向を示し、理事会に了解された。またべきとの提案もあったが、委員会としては身の丈に合った⑩周った。当初通常の会費以外に会員・会友から特別会費を徴収す⑩周年委員会が設置されたのは2009年12月の理事会であ

|科会は公器である。

誰のものでもない。

一人一人の出品者です。公器であるこれからの二科会を作るのは、

日本近代美術史を彩る作家たちの二科展出品作で構成さ

「伝説の洋画家たち 二科10年

ンピック、

芸能関係の公演、

花火大会などにも影響が出て

23 | 二科105年の歴史と日本近現代美術史を彩る作家たち

来たる日を期して力を矯める時と考

90回の回

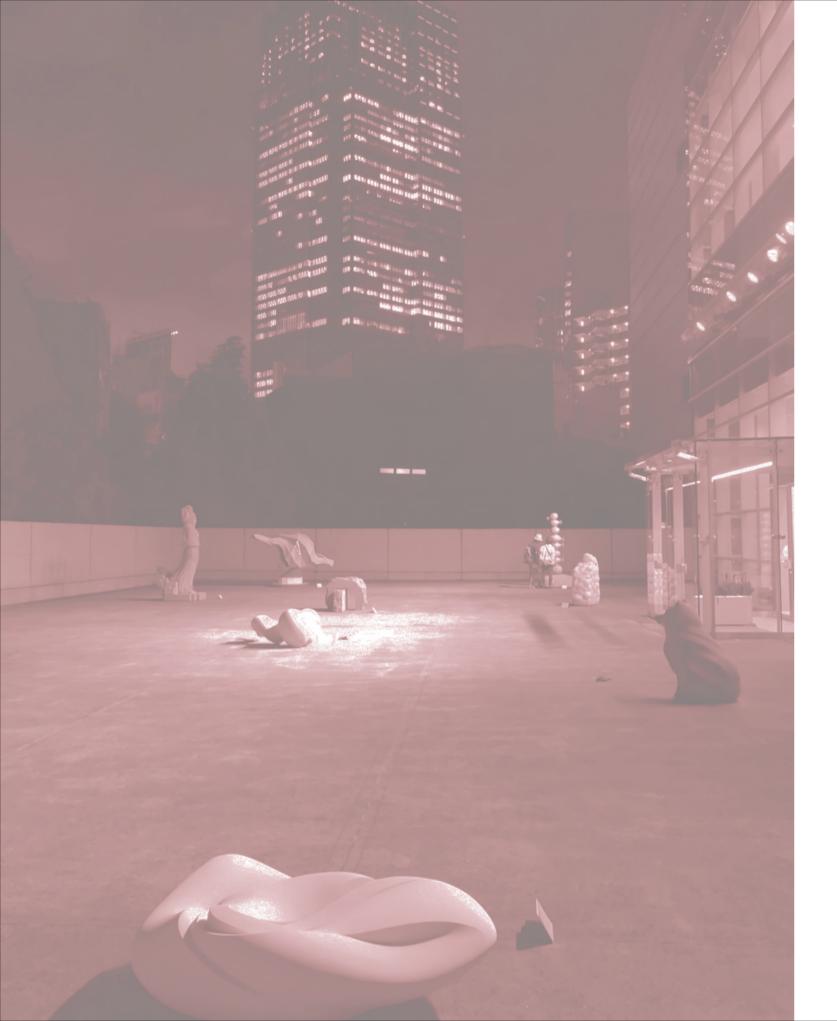
歴史ある二科会ゆえに実現でき

TK.Frammur... した実績があったのである。「伝説の社であった。産経新聞社は二科70回、

社であった。 - で辞退されて.

(財)石橋財団

石橋美術館



### 二科会 お問合せ先一覧

二科会本部

TEL: 03-3354-6646(塙事務局長)

北海道支部

TEL: 011-882-2954(飯田)

青森支部

TEL: 017-721-5622(木村)

秋田支部

TEL: 090-9031-3591(石黒)

岩手支部 TEL: 0193-25-0241(佐々木)

山形支部

TEL: 090-9960-7177(町田)

宮城支部

TEL: 090-2993-8008(及川)

福島支部

TEL: 080-5577-3716(須田)

群馬支部

TEL: 090-7282-7120(井田)

茨城支部

TEL: 090-8114-7381(山中)

埼玉支部

TEL: 048-296-1275(山下) 千葉支部

TEL: 090-4169-6576(皆川)

東京支部 TEL: 090-7006-0792(森岡)

神奈川支部

TEL: 042-784-2324(吉田)

新潟支部

TEL: 090-5782-3099(村山)

長野支部

TEL: 090-4158-2941(横前)

山梨支部 TEL: 0551-32-3661(矢野)

₹一六O-OOIII 東京報発行所:公益社団法人二科会

都会

静岡支部

TEL: 0545-71-0258(石倉)

印編発

二 菅 田 ユ原 中

- 二 カ 郎 ラ・

塙

X 活 1

写真印 珠

科会

12020

北陸(石川・福井)支部 TEL: 076-229-2939(粕谷)

富山支部

TEL: 0763-64-2637(柳田)

東海(愛知・三重・岐阜) 支部

TEL: 080-3258-4515(三後)

京滋(京都・滋賀)支部 TEL: 090-8375-5779(入佐)

関西(大阪・兵庫・奈良・和歌山) 支部 TEL: 090-7753-1611(尾崎)

鳥取支部

TEL: 0857-23-2477(木下)

広島支部

TEL: 090-7138-0189(高松)

愛媛支部

TEL: 089-926-2768(黒川)

高知支部

TEL: 090-2890-5892(德弘)

香川支部

TEL: 087-867-7297 (町川)

福岡支部

TEL: 090-5295-2058(田浦)

大分支部

TEL: 0972-46-1343 (加藤)

佐賀支部

TEL: 0952-29-4708(山崎)

長崎支部

TEL: 090-4512-5468(山下)

熊本支部

TEL: 090-7387-4664(木戸)

宮崎支部

TEL: 0985-25-1358(森山)

鹿児島支部

TEL: 090-1927-6006(前田)

沖縄支部

TEL: 090-1083-3965(西村)

に寄り添

えれば

0) ため 向

にご尽力いた かう気持っ でし 11

☆なお、上記二科展推薦搬入業者以外の取扱店搬入や、 個人の直接搬入もできます。

二科会協賛業者一覧

二科展推薦搬入取扱業者一覧

\*彩美堂㈱上野店(事務連絡先)

\*彩美堂㈱足立営業所(荷受先)

TEL: 03-5827-5155

TEL: 03-5242-3701

\*彩美堂㈱広島支店

TEL: 082-237-1012

東京美術品公募展支店

TEL: 03-3529-0838

TEL: 03-6457-0961

TEL: 06-6683-9650

TEL: 03-5691-1141

TEL: 03-3376-8148

\*マツモト額縁店

TEL: 045-442-8278

\*(有)アートン

\*(株)アートライン東京

◎搬入・搬出についてお問合せ先

〒110-0015 東京都台東区東上野4-1-9-1F

〒121-0062 東京都足立区南花畑4-33-7

〒733-0006 広島県広島市西区三篠北町3-48

\*ヤマトグローバルロジスティクスジャパン(株)

〒135-0062 東京都江東区東雲2-2-3 東雲ビル2F

\*ヤマトグローバルロジスティクスジャパン(株)

[https://www.y-logi.com/service/art/jigyosho.php] \*(株)ハート・アンド・アート東京営業所:全国

〒135-0053 東京都江東区辰巳2-4-4 TND潮見センター5F

関東以外の方は下記ホームページをご覧下さい。

\*(株)ハート・アンド・アート大阪営業所 〒559-0024 大阪府大阪市住之江区新北島8-1-32

TEL: 0466-48-8488 HP[https://www.arton.events]

\*(株)東美本社(首都圏受付センター・地方着荷所) 〒151-0071 東京都渋谷区本町5-30-12

〒241-0813 神奈川県横浜市旭区今宿町2569-128

〒227-0031 神奈川県横浜市青葉区寺家町353-2 TEL:045-530-3993(携帯090-7717-2125)

\*(株)トータル・アート・サービス HIGUCHI 〒179-0073 東京都練馬区田柄5-7-2

TEL: 03-6763-5750 ※彫刻部門のみ

〒123-0862 東京都足立区皿沼1-12-15

〒252-0821 神奈川県藤沢市用田211-4

\*(有)アートワークス 〒310-0063 茨城県水戸市五軒町1-5-44

TEL: 029-302-8123 (担当: 北田)

\*トータスマイアートクラブ 〒352-0015 埼玉県新座市池田3-3-2

フリーダイヤル0120-277-812

本展に向け作品搬入(取次業者含む)、制作指導の ご相談、そして彫刻部についてのお問い合わせは、 二科会本部までお願いいたします。

編集後記

共に歩く仲間、近れな時だからる二科展はコロ

地域支部単位の公募、展覧会もあります。また、



